

平成25年度
「地域連携型インターンシップ」
実施後アンケート集計結果（企業対象）

北九州地域産業人材育成フォーラム
平成25年11月30日

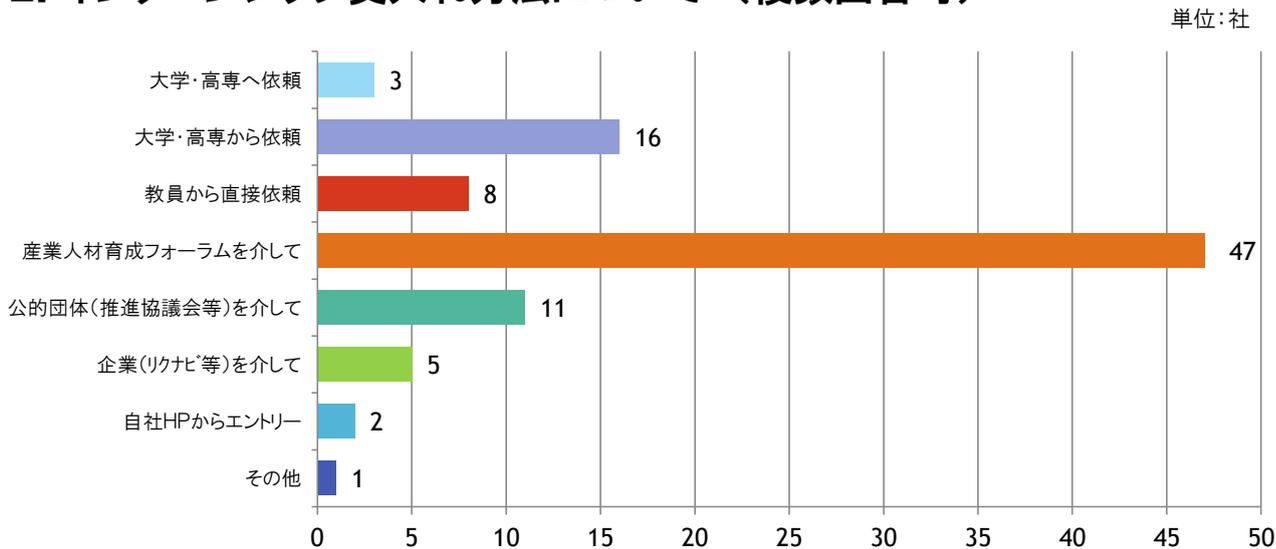
1. アンケート概要

アンケート期間：平成25年8月15日～11月30日

対象：H25年度 インターンシップ受入れ実施企業 73社

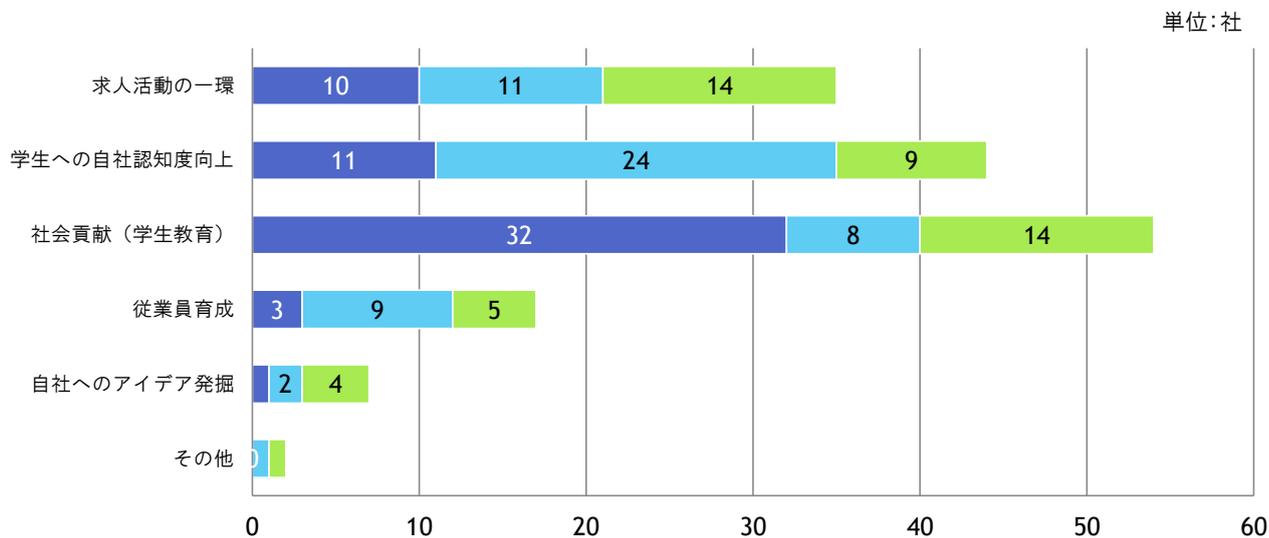
回収数：57社(回収率 78%)

2. インターンシップ受入れ方法について（複数回答可）



【その他】 ◆ 北九州テクノサポートより

3. インターンシップを受入れ理由（優先順位3位まで回答）



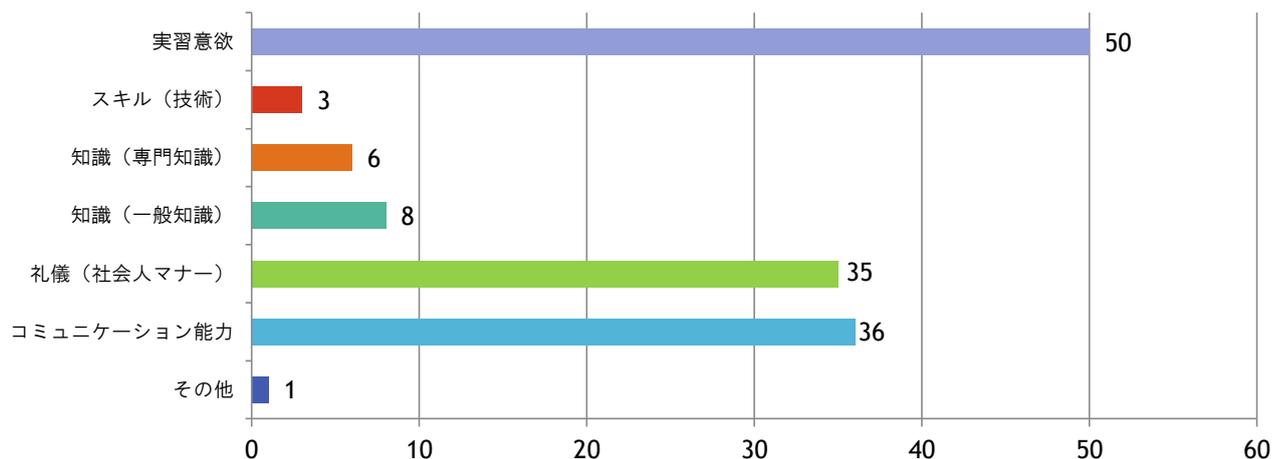
	その他	自社へのアイデア発掘	従業員育成	社会貢献（学生教育）	学生への自社認知度向上	求人活動の一環
■ 1位	0	1	3	32	11	10
■ 2位	1	2	9	8	24	11
■ 3位	1	4	5	14	9	14

【その他】

◆ 若者の考え方を聞く

4. インターンシップ学生に求める能力について（複数回答可）

単位：社



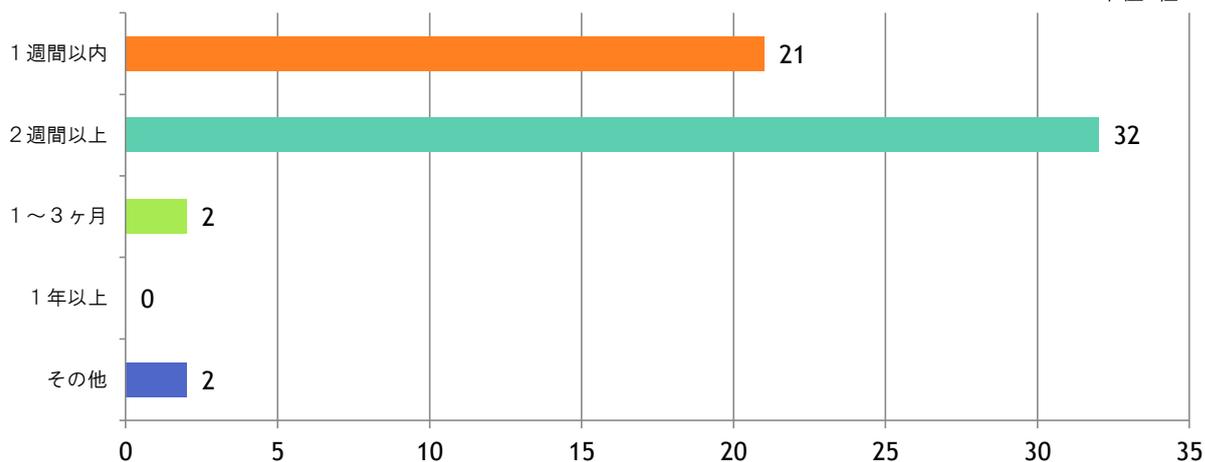
【その他】

◆協調性

5. 有効と考えるインターンシップの方法について

1) 期間

単位：社

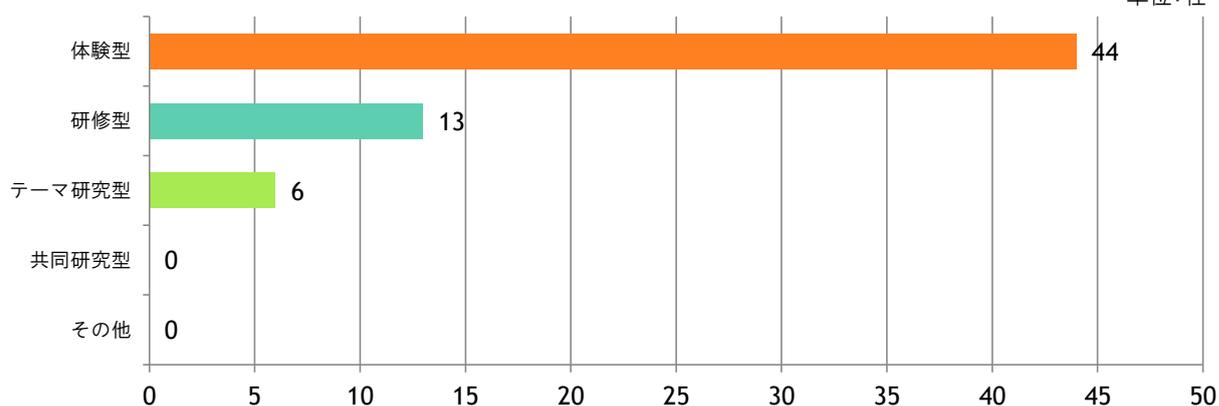


【その他】

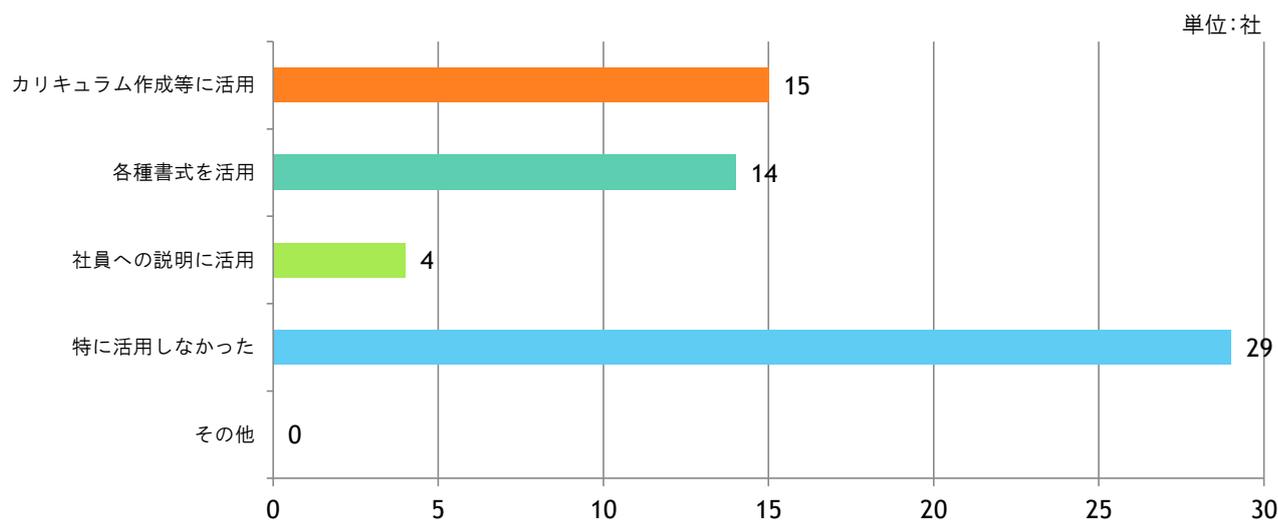
◆2週間以内(2件)

2) 方法

単位：社



6. 「地域連携型インターンシップガイドCD」の活用について(複数回答可)



7. 受入れ手続き、照会方法等の問題点について

- ◇ インターンシップのあり方を変えたいと思っているが、人手が不足し手をつけることができていない。
- ◇ これまでは該当関係機関から直接、依頼があっていたのでこちらが希望する機会がなかったが今回は貴機関のお蔭で希望する受入ができたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。これで少しでも弊社の存在認知につながればと思っています。
- ◇ フォーラムに参画されている大学は、手続きの様式がある程度統一されているのですが、それ以外では大学ごとに異なるため、事務手続きに時間がかかっています。
- ◇ 以前は、高専から直接依頼されていた。今でも高専から直接依頼があるため、高専に周知し、窓口を北九州地域産業人材育成フォーラムに一本化してほしい。
- ◇ 各校毎に書類様式が違うため個別対応が必要
- ◇ 覚書の締結などの事務手続きが多い。
学校によって書式が違うため、毎回一から準備する必要がある。
一部労災対応が団体ではなく、個人対応の場合がありその確認、リスクがある。
- ◇ 学校名・専攻学部に加え、個々の学生のインターンシップの目的・目標・意気込みなど指標に照会できるとよい。
- ◇ 学生の指定メールアドレスに連絡したらつながらなかった。
- ◇ 今回は初めての受入のため要領を得ずに連絡などが遅れ事務局や学生にご迷惑をおかけしました。
- ◇ 初回の受入となりましたが、非常に分かり易く特に困った点はありませんでした
- ◇ 弊社はCDとテキストブックを参照しており特にありません
- ◇ 北九州地域産業人材育成フォーラム 事務局様より、親切、丁寧な対応、説明いただいているので特にありません。(2件)

8. インターンシップを受入れるメリット・デメリットについて

1) メリット

◇ 知名度アップ(会社PR、求人活動の一環、社会貢献 等)	22件
◇ 社員教育(社員の刺激・後輩のいない社員にとっては、指導・コーチングの良いトレーニングになる等)	15件
◇ 社内の活性化(社内の雰囲気が変わる、学生の元気な挨拶、新しい風が吹くような新鮮な気持ちになる 等)	10件
◇ 学生の考え方・価値観を知る機会	6件
◇ 地域貢献(社会的責任、社会貢献 等)	5件
◇ 各校とのパイプ作り	3件
◇ 「人に伝える」、「人に教える」ことの難しさを体験することができる。	
◇ ・マネジメント能力を高めることができる	
◇ 会社への理解が深まる。表面的に見える部分:弊社での販売のみならず、販売に対する考え方、こだわり、お客様に対するおもてなしの姿勢等のほか、企業理念や社会貢献活動、弊社以外の業務(卸、ネット、海外販売、製造、フィットネスなど)があることを知ってもらえる。	
◇ インターンシップで得られた情報をもとに弊社への就職する方の志望度向上への期待。	
◇ 学生への指導教育を通して、指導担当者の教育レベル向上への期待	
◇ 学生の質を確認できる。	
◇ 外部の目を通して自社に対する意見が聞けたこと	
◇ 就職活動では、分からない人材のマッチング能力を見極める場として活用	
◇ タイミングよく業務があると実務の補助方、手伝いになり、また学生も自らも貢献しながら業務が進行することを体験できるWin-Winの形になる。	
◇ 電気の基礎知識を学び、その事が、現場での形に仕上がる過程との整合性を実体験する事の必要性	
◇ 外部からの新鮮な発想と学生のモチベーションの高さに大変刺激をうけました。受入準備のために再度資料を見直したり準備したりするなど受入側としても大変プラスになりました。	
◇ 学校側と交流をすることにより、希望する人材を入れることができる可能性が高くなる。	
◇ 学生の社会(企業)に対する認識と求める事項などを知る事が出来る。	
◇ 実際に現場の作業に携わる事で、今まで勉強してきた事の実証が出来る。 また、働く事の大変さを知る事で、就職活動への心構えが出来る。	
◇ 実際に製品が出来る過程を体験してもらい、それが社会にどのように貢献しているか、興味を持ってもらう。	
◇ 将来の仕事を真剣に探している学生が満足して研修を終えて頂ければ、会社の良かった内容を友人、後輩に伝えて貰えること。	
◇ 専門性の高い知識(研修)が修得可能	
◇ 大学生と社会人の違いを感じ取って貰う エンジニアリング体験により技術及び考え方を学んでほしい	
◇ 新人教育時のカリキュラムとして利用可能(新卒求人など)	
◇ テーマの選択や構成内容等を検討するプロセス、また実際の研修生との対峙に於いて数多くの発見ができます。	

2) デメリット

◇ 指導に時間・コストがかかる	24件
◇ 今のところ、求人活動としての成果はない。	3件
◇ 情報漏洩が不安(SNS等の媒体、誓約書などで取り交わしているが)	2件
◇ 事前準備にかかる点(対応部署との打合せ、実習担当者の確保、機材、資料、作業服の準備等)	2件
◇ 現場実習での安全確保(機械の操作を行うため、等)	2件
◇ (当然ではあるが)実習担当部署、受入調整部署の業務負荷増がデメリット(当社では新入社員の配属を8月に実施しており、同時期にインターンシップの受入を行うのは受入先部署の負荷が大きい)。 実習課題を検討し、指導を行うこともそうだが、工場への連絡調整など事前の準備に要す手間は少なくない。	
◇ ・現場実習では生産性が落ちる。	
◇ ・調整の手間(時間がかかる)	
◇ ・学習意欲のない学生の場合、指導教育の時間ばかりが経過しお互いにメリットが享受できない。	
◇ 工場作業が多い為、安全に気を配らなければならない。	
◇ 散在現場への視察に人手及び時間がかかること。(場所によっては事前教育がないと入所できない)	
◇ タイミング悪く適当な業務がないと指導、面倒を見る形になり、実務を経験させにくい。また一定の成果を出させながら何をさせるかに腐心することになってしまう。	
◇ 研修を不満足で終わられると悪い噂が今後の採用に影響する事。その為に、是が非でも満足して頂けるように今回は研修プラン等を必死に考えました。	
◇ 慣れない作業の為、不具合品を出してしまうこと。 (1週間くらいの作業では、ありえることですが)	
◇ 教育カリキュラムの作成。 既存社員が実務で忙しくて、カリキュラム通りに実行できない。	
◇ 業界の厳しさを知ってしまう	
◇ 実のところ時間がかなり食われ、他のスケジュールと並行して実施していくのが難しい。これはインターンシップ生に十分なサービスが行えなくなることもあった。	
◇ 実験設備などが無いため学生の期待に十分答えられなかったと思います。	
◇ 受け入により仕事の工程を変更する必要が出てしまうが、大きなデメリットではない。	
◇ 場合により掛かり切ると実業務に時間的支障はきたす可能性がありそうだが、企業側で課題や計画の段階で回避可能と思われる。	
◇ 製造現場で受入れを行っているため、トラブル発生時などは学生の相手が出来なくなることがある。	
◇ デメリットでは無いが、学生はインターンシップでの単位取得が主で、就職活動とは切離した考えと思われる。	
◇ 受入に手続きが複雑で時間が掛かる。	
◇ 当然、期間中は対応に時間を取られるが「デメリット」と言うほどでもありません。	
◇	

9. 学校、学生に対する要望・意見

1) 学校に対して

- 3件
- ◇ 実習学生が何を学びたいのかをもう少し明確にして欲しい
 - ◇ インターンシップ研修前に、ビジネスマナー講習などの開催があればいいと思う。
 - ◇ コミュニケーションや社会人マナーを身に付けることが最も重要だと考えており、そのような点も日常の勉学と併せて教育に注力いただけますことを希望します。
今回受入させていただいた学生の方は非常にしっかりしており、好感が持てました。
 - ◇ CADを身に付ける学習
 - ◇ インターンシップがスムーズに進む為には、コーディネーターの方のインターンシップ初日までのこまめなサポートが必要だと思います。
 - ◇ 実習希望性の単位取得状況等を事前確認していただきたい。
 - ◇ 実習生が専門教育についてどこまで履修しているかが事前に判るともっと良い実習内容にできるかと思えます。
 - ◇ 就職を希望する学生に、小規模でも自分の力を発揮したい人がいれば、ぜひ弊社を紹介していただきたい。
 - ◇ 何事にも疑問を持ち、その疑問・問題を解決できるような学生育成をお願いします
 - ◇ 過大な期待をして頂かないこと。
 - ◇ 学生とのやり取りが急に始まるケースがあるので、事前の申し入れ、タイミングの確認(いつ担当者がいて、いつ電話してよいのかなど)をしていただくと助かります。
 - ◇ 求人活動の一環でもありますので、業界に興味のある学生を選んでいただけるとありがたいです。
 - ◇ 今回のインターンシップ生の大学指定の日誌は手書きであり、関係者への日誌の送付、添削・コメント返信が実態に即した形でできなかつた。企業の業務での文書の作成ややり取りはパソコンが通常なでそれに対応できるようにしておくことがよい。
 - ◇ 今回はとても元気が良く、まじめで積極的なすばらしい学生を受け入れる事ができ感謝しています。今後、学生を通じて産学協同の開発が出来ることを期待します。
 - ◇ 人材、技術交流を今後とも行っていただけるよう今後ともよろしくお願いします。
 - ◇ 専攻学科に合った会社を選んでほしい。(今回は機械工学系の学生が来てくれて良かった)
 - ◇ 大学ごとにフォーラムに対しての取組み度合いに差があり、申込大学が偏る。
 - ◇ 大学生になってなるべく早い時期にインターンシップへ参加されることを、学生に推奨してほしい。
 - ◇ 通勤時の事故・トラブルが無きようご配慮下さい。
 - ◇ 当社に来られた学生は礼儀正しくまじめで熱心であったので問題ありませんでした。一方、やはり学生だなと感じる場面もあったので心構えやマナーについて事前研修が必要だったかもしれません。
 - ◇ インターンシップとは言え、大学側としては単位習得のみではなく、就職を意識して考えて頂きたい。
 - ◇ 弊社としても実習内容はしっかりと開示したいと思うので、内容にご意見等があれば是非お聞きしたいと思えます。
 - ◇ 詳細な業務内容を事前に調査すべきだと思います。

2) 学生に対して

- ◇ 何事にも興味を持って取り組む姿勢が重要だと思います。
- ◇ インターンシップ実習の目的をしっかりと考えてほしい
- ◇ インターンシップの意義をしっかりと持ち、就労意欲など高めて来てほしい。
- ◇ 真剣にコンサルタントに興味のある人に実習をしてもらいたい
- ◇ 実習スタートする前に目標を定めて、実習中に達成できるように真剣に取り組んでもらいたいと思います。
- ◇ 受け身の姿勢ではなく、インターンシップ申込の決意に至った志気で、少しでも多くのものを得て頂きたいと思います
- ◇ 来た時よりも何でも良いので自分の向上につながるものを修得するという意欲を持って頑張ってください。
- ◇ 社会人と学生の違いを実感して頂きたいと思います。
- ◇ 研修期間中は前向きな姿勢で、貪欲に、さまざまな成果を吸収するように頑張ってくださいと思います。
- ◇ この度の実習生は非常に勤勉で感心しました。弊社担当に少し休憩など入れながらと言ったほどです。これまでの経験からも高専生のいいところだと思っています。
- ◇ これまで九工大、北九大、北九州高専の学生を受け入れましたが、全員一定レベル以上の学力を有し、礼儀も正しく問題ありません。
- ◇ 最近の学生の傾向でしょうか、それとも緊張からでしょうか、少し消極的で元気さが感じられませんか。
- ◇ 実習中の無断遅刻等は、ない様に体調を整えて下さい。
- ◇ ひと時とはいえ、会社で働くのであるから、期間中は研修先の社員と同じ意識で働くともっと効果的だったかもしれません。
- ◇ 意欲的に実習を行っていただくことにより、弊社社員の意識向上につながっています。
- ◇ 学んでいることだけに固執せず関係ある事柄にも興味を持って広い視野で物事を捕らえられるような人になってほしい
- ◇ 今回の実習体験が将来 どのような企業に入っても少なからずともプラスになると思います。環境問題の深刻さを視野に入れたグローバルな社会人として羽ばたいてくれる事を期待します。
- ◇ 今年も4人全員、いろいろと良く取り組んでいただけましたが、次年度以降も、素直で、積極的で、協調性をもって実習に挑んで下さい。
- ◇ 事前に学校と確認した内容(会社が求めているもの)を理解した行動が必要。事前連絡について、どうしたいのかわからない(会話ができない)ケースがあるので、習得をお願いしたい。
- ◇ 自分の専攻分野に合った会社を選んでほしい。
- ◇ 社会人との節度ある対応・モラルある態様に心がけて頂きたい。
- ◇ 「何のためにインターンシップを行うのか」が不明確なまま、なんとなくの意識できている学生では困る。本年は特に全体的に受け身の体制であり、積極的な姿勢があまり見受けられなかった。同時に、実習先の情報でOPENにされているものは事前にある程度目を通しておいてもらいたい。また、個々人の差のある部分ではあるが、本年は一部の学生の受講態度が芳しくなく、しばしば注意する場面もあった(学生である部分を考慮しても)。最低限のマナーは身に付けてきてもらいたい。
- ◇ 専門知識は不要ですが、体験型インターンシップを実施しておりますので、積極的でチャレンジ精神旺盛な方を期待します。
- ◇ 出来れば、インターンシップを行う企業の、事前学習を行って頂きたい。
- ◇ 何をやっているのか分りにくい会社ですが、手をあげて頂ければしっかり対応致します。

10. フォーラムに対する要望・意見

- ◇ CDなど発行してもらっており、特にありません。
- ◇ インターンシップの受入れは今後も継続したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。
- ◇ インターンシップを含め関連する情報があれば今後もお知らせください。
- ◇ 北九州テクノサポートの小林様はじめ、非常に丁寧に対応して頂き感謝しております。
- ◇ この度は、いろいろとありがとうございました。学生以上に受け入れる側が新たな刺激を受けプラスになりました。来年も機会があれば実施したいです。今後も情報がありましたら提供お願い致します。
- ◇ この度は、大学及び実習生の紹介をはじめ、実習がスムーズに進むまでの一貫サポートを頂きありがとうございます。今後も受入れが可能ですので、今後ともよろしくお願いいたします。
- ◇ 事前調整にお世話をかけました。実習報告は実績だけの報告になり、本人の心情に対する検証が出来ないため当社オリジナルの振り返りシートを使用しました。
- ◇ ドレスコードについて、スーツまでは求めず「華美でない動きやすい服装で」と案内したが、ジャージ姿で来る者も見受けられました。個人の感覚的な話になりますが、少し違和感を感じたのでご報告させていただきます。
- ◇ やりとりは基本電話で行ってほしい
- ◇ 事前教育の再確認(身だしなみ、言葉使い、礼儀、マナー)、徹底をお願いできれば幸いです。
- ◇ 実習先の複数選択(第1希望、第2希望、第3希望など)制度
- ◇ 従来は、大学・高専からそれぞれインターンシップ受入依頼が来て困っていたが、本年のように貴フォーラムが統一的に企画運営して頂けると助かります。
- ◇ KPECでも学生(もしくは大学)に対するフォローの強化をお願いしたい。
- ◇ 地域連携によるインターンシップへの取り組みは、学生・企業双方に、とても有意義な活動だと思います。
引き続きご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- ◇ インターンシップミーティングの様な、採用以外で学生と交流が図れる機会を今後もつくっていただければと思います。
- ◇ インターンシップの実習状況確認の見学があるが、何か意味があるのでしょうか。